

市議会だより

第42号

平成26年(2014)7月15日発行

6月定例会概要

平成26年6月定例会は、6月2日から6月20日までの19日間の会期で行われました。

今定例会では、平成26年度一般会計補正予算(総額2224万6000円の減額)、特別会計・水道事業会計補正予算(総額4955万5000円の増額)の予算案4件、条例改正案など7件、専決処分事項の承認などの事件案15件の合計26議案が市長から提出されました。

6月11日から13日にかけては一般質問に14名の議員が登壇し、16日、17日には予算決算常任委員会、17日には総務文教・産業民生常任委員会で、それぞれ付託された議案について審査しました。

最終日20日には、提出された議案について、すべて原案のとおり可決・承認されました。また、「人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること」については適任と認めました。請願2件については採択、3件については継続審査となりました。

委員会審査

6月16日、17日には、各常任委員会において議案審査が行われました。

予算決算常任委員会

予算決算常任委員会に付託された議案は、「平成26年度飯山市一般会計補正予算」1件、「特別会計補正予算」2件、「水道事業会計補正予算」1件、「専決処分事項の承認を求めることについて」の事件案12件の計16議案でした。審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決しました。

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会に付託され

た議案は、「飯山市税条例の一部を改正する条例」をはじめとする条例案2件、「専決処分事項の承認を求めることについて」の事件案1件の計3議案でした。

審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決しました。

請願7号「集団的自衛権についての憲法解釈変更をしないよう関係機関に意見書を提出することに関する請願」、請願第10号「集団的自衛権の行使は憲法上許されない」とする政府見解の堅持を求める請願」については、継続審査、請願第8号「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願」については採択と決しました。

産業民生常任委員会

産業民生常任委員会に付託された議案は、「飯山市北陸新幹線飯山駅周辺地区における商業施設等の立地の促進に関する条例」をはじめとする条例案5件、「議決事項

の変更について」をはじめとする事件案2件の計7議案でした。審査結果は、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

請願第6号「免税軽油制度の継続を求める請願」については、採択、請願第9号「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化を求める県への意見書の提出を求める請願」については、継続審査と決しました。

諮問

諮問第1号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

- 高橋 秀樹 氏
- 江尻 ふさ子 氏
- 佐藤 克之 氏
- 木幡 喜美子 氏

《適任と認める》

一般質問

※次ページからの一般質問の内容は要約してあります。

交通機関について



望月弘幸議員

【質問】戸狩野沢温泉駅から野沢温泉の路線バスが廃止される計画について正式に地元は何も聞いていないが、今後この地域の公共交通の方向性はどうか。

【答弁】野沢温泉村では新幹線飯山駅直行バスを計画している。今後、バス運行により影響が出る地域については、交通手段が確保できるように検討していく。

観光行政について

【質問】菜の花まつりは全国放映になる程に高まった。唱歌「おぼろ月夜」の聖地として中野市・野沢温泉村と連携を深めていくべきだ。

【答弁】イベント内容を工夫するとともに、広域市町村と連携し、一層の誘客を図っていく。

有害・鳥獣について

【質問】外様地区では有害鳥獣から農作物を守るため、捕獲隊を結成して取り組んでいる。地域の農産物は地域で守る。そのための手段として、たいへん良い取り組みと考

える。全市内に発信すべきである。【答弁】先進的な事例として注目されている。今後、全市的にこの取



立体駐車場

組みが広まるよう、集落捕獲隊結成の働きかけが必要と考える。農林課を中心に進めていく。

立体駐車場・平面駐車場について

【質問】市民が利用する時の利便性や回数券の発行など多少市民の優位性を考えているのか。カード利用のシステムが考えられるが導入予定はあるのか。

【答弁】市民の優遇措置も検討していく。カードシステム導入も検討する必要があると考えている。

新中央橋について



水野晴光議員

【質問】中央橋は7月にはすべて連結され、取付け道路も整備、12月中旬開通とのことだが橋のライトアップは。

【答弁】橋への多くの付帯設備の要望を行い、ほぼ受け入れていただいていた。ライトも要望したが設置費維持管理費等で受け入れてもらえなかった。市独自では今は難しい。

【質問】新橋は3メートル程高くなり勾配が急になる。冬期間の交通事故対策はどのように対応するのか。

【答弁】消雪施設を設置して対応したい。

道の駅千曲川について

【質問】道の駅千曲川は運営良好のため、年々販売額が上昇している。一方、大型バスでのお客さんの食事場所やトイレが不足している。身障者駐車場は勾配があり利用者がいないが。

【答弁】現在の場所へ大型バスでのお客さんの食堂設置は面積が狭すぎる。新幹線開業もあるので民間活力を希望する。身障者駐車場トイレは現地確認をし、考えたい。

千曲川中州撤去について



常盤東側の中州

【質問】常盤東側の中州や樽川合流地の中州が年々増大している。早期撤去を望む。

【答弁】千曲川等災害対策連絡協議会を通して国土交通省へ早期撤去を要望している。

【質問】当市の少子化が著しくH26年度中学3年生223名、昨年の新生児は123名と約半減している。市長はこの解消に第3子以降の保育料を無料化した。反響は。

【答弁】保育料無料額は、H24年度3400万円163名、H25年度3300万円158名で大変ありがたいとの声も寄せられている。

【質問】市内道路路破損が多いが。【答弁】本年度道路ストック総点検120キロ路面点検を実施する。

発行：飯山市議会

編集：市議会だより編集委員会

〒389-2292

長野県飯山市大字飯山1110-1

電話：0269-62-3111

FAX：0269-62-0005

インターネットホームページアドレス

<http://www.city.iiyama.nagano.jp/gikai/>

E-mail:gikai@city.iiyama.nagano.jp

教育行政について



石田克男議員

◆通級指導教室について

【質問】本年度、飯山小学校に、LD等通級指導教室「まなびの教室のぞみ」が開設された。開設の経緯と今後の予定について伺いたい。

【答弁】前年度の年度末、県教委から飯山市に「通級指導教室を開きたい」との要請があった。飯山市の子どものためと思い、校長会に諮り決定した。今後は、巡回指導の教員派遣を県に要望していきたい。

◆信州型コミュニケーションスクールについて

【質問】文部科学省が進める「コミュニケーションスクール」と「信州型コミュニケーションスクール」の違いは。

【答弁】信州型では、学校関係者の実施したことについての評価とコーディネーターが設置される。

◆児童の読書について

【質問】児童に読書の習慣をつけることは大切だと思う。飯山市の取り組みは。

【答弁】学校で、年間を通して朝10分から15分読書をしている。

◆児童の通学について

【質問】児童の通学も、少子化等時



とがり遊園地

代の流れで変わってきている。安全な通学ができるよう、お願いしたい。

◆遊園地の遊具の点検について

【質問】市内に集落等で管理している遊園地がある。遊具の点検等行政で指導できないか。

【答弁】区長会等を通じて周知していく。

経済対策を早急に



上松永林議員

【質問】4年間の市政運営の感想および公約の達成度、自己採点は。

【答弁】最大課題の新幹線駅周辺整備は順調。市政の原点は現場にあり、市民懇談会60回以上。公約はほぼ着手し、自己評価は「良」。

【質問】消滅可能性都市について

【答弁】新幹線開業がターニングポイント。観光を中心に仕事を増やし、定住・交流人口増を目指す。

【質問】景観計画の目的と内容は。協力者へ補助金を交付しては。

【答弁】歴史と自然を活かした美しいまちづくり、集客を増やし、住んでよし訪れてよしの飯山市づくりを目指す。補助金は現在も一部行っているが検討し進めたい。



西敬寺東小公園イメージ図

【質問】4月の消費税率引き上げ後、

調査では小売店の売上は過去最大の落ち込み。飯山市の景気動向は。

【答弁】市の状況も国・県と同じであろう。

【質問】新幹線関連の公共事業は3月までで終了する。緊急経済対策が必要では。

【答弁】下支えが出来るような仕組み等前向きに研究していきたい。

【質問】融資制度予算削減理由は。

【答弁】過去の実績から判断した。

【質問】県内の他市と比較して金利が高く保証料の負担額も多いが。

【答弁】調査して改善を進めたい。

【質問】経済対策には長期・短期の景気対策と使い易い制度資金が必要になるのでは。緊急経済対策にプレミアム付商品券はどうか。

【答弁】インフラ整備は行政が行い、経済活動は民間でやっていたら。

【質問】法人市民税の減税は長年要望してきたが、改正案の内容は。

【答弁】昭和40年代より超過税率を採用。国の税法も改正され、新幹線駅前整備もほぼ終了したので、標準税率に戻す。10月1日以降に開始する。事業年度から適用。

飯山の魅力発信の

重要性について



山崎一郎議員

【質問】飯山に訪れて欲しいとアピールするのに重要なことは、飯山の魅力を伝えるストーリー（物語）が重要だが、それは何か。

【答弁】飯山は城下町であることを発信したい。そのため城山の整備やまち並み整備を進めている。

【質問】今年飯山城築城450年になる。開業を盛り上げるための市民意識の共有のため、これを大切にするべきだがどんな計画か。

【答弁】市民に飯山城の大切さを再認識してもらうため、歴代城主や武田・上杉に関わりのある方々等に参加していただき、10月4日にシンポジウムを計画している。

【質問】学術的な催しだけでなく市民も参加できるものにすべきだ。

【答弁】青年会議所中心に、若い方々に参加してもらえようないイベントにも取り組んでいく。

【質問】新幹線開通の来春、善光寺のご開帳である。飯山に里帰りした善光寺仁王像には、飯山人の温かい心（アイデンティティ）が込められている。それを全国発信すべき絶好の機会だと思うが。



飯山の仏師によって製作された善光寺仁王像（明治45年善光寺御開帳より）

【答弁】開通時の最大のイベントはご開帳である。善光寺と飯山をどう結び付けるかが重要だ。その一つが飯山の仁王像なのでしっかりと検討していく。

【質問】高齢化率46割の過疎の町徳島県神山町で若者の移住が成功しているのは、行政では出来得ない情報収集が可能なNPO運営だからで参考にするべきと思うが。

【答弁】新幹線開業を控えているので、当面は現状の住んでみません課の体制でしっかりとした仕組み作りを進め、その後については状況をみて研究していきたい。

飯山ブランドの開発を！



水野英夫議員

【質問】新幹線開業を控え飯山市の経済をどのように活性化していくのかその展望をお聞きたい。

【答弁】軽井沢とは違った自然、農産物、おもてなしなどでこの地の特長を生かしたリゾート地を目指していきたい。

【質問】この地で起業したい人が資金の借入れや、許認可のことなどを包括的に相談できる場所、機関が必要ではないか。

【答弁】大事なことだと思うので対応を検討していきたい。

【質問】飯山の観光にしても農業にしても、いま一つ足りないものがあるが、飯山の売りはこれだという飯山ブランドの商品の開発に市民と共に取り組んではどうか。

【答弁】前向きに検討していきたい。

【質問】大変有利な過疎債の今後の予定は。太田、戸狩方面の市道修繕予定は。

【答弁】H28年からの5年間の部分はH27年度に計画したい。市道の修繕は過疎債に限らず状況を見て対応したい。

【質問】観光交流センターの施設



県内外からの大勢の参加者でにぎわう「いいやま菜の花ゲートボール大会」

管理はどこに任せるのか。

【答弁】信州いやま観光局の方向で考えている。

【質問】駅前の観光案内所に観光局も入るのか。

【答弁】職員の派遣は予定しているが、全てが移る訳ではない。

【質問】観光局に毎年4千万円の補助金が出ているが、使い道は。

【答弁】公益の部分に当てている。

【質問】もう少し補助金の使い方を市民に知らせるべきでは。またコンサルタント導入の目的は何か。

【答弁】人員も70名を超える大きな組織になったので、経営の基盤強化・組織強化を計るために計画されている。

障がい者等への支援について



小林初子議員

【質問】NPO法人「ここから」が運営するグループホーム「第一かたくり」の建物が築54年以上経ち老朽化している。高齢化への対応も考え、建て替えが必要と考えるが。

【質問】城北中学校の女子生徒を持つ保護者から、部活を終えて帰る通学路が人家もなく暗いため心配している。自転車通学を認めてほしい、との声が出ているが見解を。



「読書の習慣は小さい頃の読み聞かせから豊かな心と生きる力を育む」

【質問】市内にはひきこもり等で悩み苦しんでいる人が多くいる。彼らが働くことができれば社会の大きな力となる。私が知る事業所で今年度新たに訪問型生活訓練事業の実施に向けて準備を進めているところがある。今後行政もひきこもり等の実態把握も視野に入れて考えていくべきではないか。

【質問】7月下旬に開催予定。て積極的に読書を推進する。【質問】絵本の読み聞かせによる地域づくりを題材にした映画「じんじん」の試写会の開催を。

【質問】飯山子ども読書活動推進計画が策定された。学校・地域・家庭への周知、啓発は。

【質問】毎月第3日曜日を親子読書の日と設定したので市でも力を入れていく。読書コンクール等設けて検討して行く。

飯山の景観と防災



西條豊致議員

【質問】建設中の新中央橋とその付近の河川敷を菜の花園として観光名所にしては。

【質問】千曲川左右岸および樽川左岸堤防の矢板工の設置場所と距離の詳細の議会への提示を。

【質問】建設中の新中央橋とその付近の河川敷を菜の花園として観光名所にしては。

【質問】今年常盤側で150m程、木島側で220m程実施。詳細は後日常任委員会に提示する。

【質問】市役所の避難体制と訓練は。

【質問】市内小中学校のAEDの設置と先生の講習等の実施状況は。

【質問】避難訓練は近年実施していない。時期を見て実施したい。屋上へのヘリポートは構造上できない。エレベーターは地震時、最寄りの階で自動停止する。

【質問】飯山堆肥センターの監督および指導の徹底と公害防止協定は。



常盤護岸工事

【質問】岡山地区の堤防の進捗状況と湯滝橋下流の浚せつの予定は。

【質問】飯山堆肥センターの監督および指導の徹底と公害防止協定は。

【質問】築堤はH27年度完成予定。その後国土交通省の信濃川水系河川整備計画と整合を図り信濃川水系北信圏域河川整備計画を今年中に策定し進める予定と聞いている。

【質問】県道の監視に併せ市独自でも週2回実施しており、公害防止協定書は精力的に会社側と協議中。

介護保険制度について



渡辺美智子議員

【質問】来年4月からの制度改正により多くの高齢者が介護サービスの対象から外されてしまう。その内容は要支援者を訪問介護および、通所介護サービスから外すとしているがどうなるのか。

【質問】現在入居されている要介護1、2の方は経過措置が設けられているので引き続き入居可能と聞いている。

【質問】見守り、配食、緊急通報システムを導入し、地域支援事業を実施しているのでは問題はない。

【質問】少子化対策としても子ども障がい者の医療費窓口無料は欠かせない事業。県に対し窓口無料への取り組みを進めるよう働きかけるべきと考えるが。

【質問】認知症の徘徊への対応が悩ましい課題。民生委員、警察、ケアマネジャー等の連携会議を開催する予定。地域での見守りが課題。



医療費窓口無料に

【質問】現在行われている集落サロンなど地域の力を活用したい。

【質問】新幹線開業を機に住所地特例を活用し、介護施設を誘致してはどうか。

北信越9市町村と新幹線飯山駅の交通関係を！



渡邊吉晴議員

【質問】北信越9市町村の住民と観光客の利用を目的とした新幹線飯山駅だが各市町村への交通網をどのように考えているか。また、各地区への道路改良工事の進捗状況は。

【質問】まちなか観光は現在、人形館の人氣が高いが、その他をどのように考え進めていくのか。

【質問】路線バス運用は野沢線および木島糖塚線、中野線は電鉄バス等で検討中。斑尾線は現在コミュニティバスだが、信濃町・妙高市と今後については検討中である。アクセス道路については斑尾線はH27年度、中央橋はH26年度、その他についても早期完了を目指し進めている。古牧橋は架け替え期成同盟会を立ち上げた。

【質問】飯山は城下町として考えていきたい。駅からのまちなか周遊観光は歩くことも良いが駅前から自転車レンタルもどうかと考える。

【質問】信越自然郷の名所へ飯山駅を拠点に周遊バスの運行をしては

【質問】自主防災組織による各地区での防災訓練は市の防災訓練とは別にやってはと思うが。市の防災訓練の日は消防団幹部等も出勤のため難しいと考えるが。



工事が進められている新幹線飯山駅(駅舎・合築都市施設)

【質問】信越自然郷の名所へ飯山駅を拠点に周遊バスの運行をしては

【質問】各地区の区長さん等とも話し合う中で進めていきたい。

雇用促進住宅について



譲渡・売却方針の雇用促進住宅



竹井政志議員

九条の下で許されない」との見解を示し国会や国民に説明してきた。「海外で戦争する国」になると心配する声もあるが。

【答弁】多くの国民が犠牲になった先の戦争。再びそのようなことがあつてはならないという反省の下に生まれた憲法。前文を改めて読んでみればどんな気持ちで憲法をつくったのかよく分かる。政府の解釈でできることに私は反対。

◆大飯原発再稼働差し止め判決について

【質問】5月21日、福井地裁が大飯原発再稼働の差し止めを命じた。判決は大きく4点にわたって述べられている。①人格権を最優先して②原発の基本的危険性を強調している③原発安全神話を厳しく断罪している④命よりもコストを優先する考え方をきっぱり退けている。原発事故から市民の命を守る市長の受け止めは。

【答弁】憲法前文にある基本的人権を尊重する判決だと思ふ。確実に安全を確保しなければ再稼働には反対。



新幹線駅周辺

新幹線駅周辺の土地利用を考える



佐藤正夫議員

【質問】駅周辺にある市有地・民有地の活用、賃貸料や固定資産税の優遇措置を講ずるのは良策である。また、利用企業が出るまでの間、菜の花畑等で景観を創る必要がある。ブナの木の植栽も、当初計画のように多く植栽出来るよう市有地も含め考えて欲しい。

【答弁】駅周辺の土地の開発利用を促進させたい。市有地(3000平方メートル)への進出は公募で考えている。雑草地防止に菜の花畑等検討したい。民有地にも市が声を掛けていきたい。植栽については自然景観の素晴らしい駅前になるよう、しっかりと考えていきたい。

【質問】現、城南中学校移転後の利用は。グラウンド・体育館は市民使用を、校舎敷地は新幹線関係に絡めて有効利用を要望する。

【答弁】城南中学校移転後の利用について現時点で具体的な考えはない。新駅の近くのので、戦略性を持って有効利用を考えていく。

◆人口対策を考える
【質問】交通網の整備でどこへでもいくことが出来るが、子連れの遠出は難しい。近くに「レジャー施設」が欲しいとの要望がある。

【答弁】城山公園の整備に合わせ遊具入れ替え、また長峰スポーツ公園も順次整備を進めたい。人口対策として、若い世代への施策は一層力を入れていきたい。

【質問】新幹線通勤も可能だが駐車場利用代の支援策が必要。

【答弁】利用代は無料には出来ないが市民へは割引していきたい。

【質問】小学校が無くなると、その地域は寂れて行く。できる限り維持して欲しい。山村留学や分校方式で維持できないか。

【答弁】山村留学の現状は厳しい状況だと聞いている。分校は現在にはそぐわないと考える。

消費者保護対策について



渋川芳三議員

【質問】消費生活センター開設により、今後どのような効果を期待するのか。

【答弁】来年3月の新幹線開業に伴い人の出入りも多くなることを踏まえ開設した。相談体制を整備しトラブルを防止したい。

【質問】飯山市内での被害発生状況は。市への相談件数はどうか。

【答弁】H25年度の市内の特殊詐欺認知件数は1件。消費生活関連の相談件数は64件。

【質問】市民が迷うことなくセンターに行ける手だてを講じるべき。

【質問】組織横断的な取り組み体制で策定に取り組んでほしい。

【答弁】庁内プロジェクトにより推進体制をとる。

【質問】建築物の新築は市民の皆さんの十分な理解と合意を得てからにしてほしい。

【答弁】市民に情報を積極的に開示し理解と合意を得ていく。



飯山市消費生活センター

【答弁】4月から正面玄関と、担当のカウンターに看板を出した。

【質問】電話での相談への対策は。

【答弁】市役所の14回線の外線を利用してはいるが、相談者に負担をかけないように努力している。

【質問】相談者のプライバシーに対する配慮はどうか。

【答弁】相談の内容により、相談場所を配慮している。

【質問】相談員は何名か。

【答弁】専任の相談員は1名、消費生活コンサルタント資格を持つ。

【質問】警察との連携はどうか。

【答弁】飯山警察署と連携しながら対応している。

◆公共施設等の老朽化への対応について

【質問】組織横断的な取り組み体制で策定に取り組んでほしい。

【答弁】庁内プロジェクトにより推進体制をとる。

【質問】建築物の新築は市民の皆さんの十分な理解と合意を得てからにしてほしい。

小規模校だからできる

教育の実践を



高山恒夫議員

【質問】昨年小学校単位の教育懇談会を実施したが、その後、地域や保護者などのような話し合いを持ったのか。

【答弁】岡山小学校区では12月5日桑名川区、3月29日西大滝区、3月30日藤沢区で2回目の懇談会を開催した。会議では小規模校の域を超えているのではないかと、できるだけ早く統合を望む声、地域から学校がなくなり地域衰退への懸念、また地域の確執にならないようになどの意見が出された。今後は岡山小学校を考える検討会を立ち上げる。

【質問】教育委員会は個別の対応でいいのか。市内小学校全体の方針が必要ではないか。

【答弁】教育にはさまざまな考え方があふれている。飯山市は人口が減少しているが、視点を変えれば少人数規模でやり易い教育環境の捉え方もある。現状で教育の質、学力の保障はできると考える。岡山小以外は近々の統合は考えていない。

【質問】小規模だからできる学力向上対策では、コンピュータ活用で成

果を上げているところがある。IT技術を活用した「学力向上モデル」を積極的に取組んでいく考えはあるか。

【答弁】学校教育では学力向上と合わせ、一人ひとりが自分の課題を見つけて力、自分なりに解決方法を考える力、かつ仲間と協同して解決する力が求められている。IT技術を活用した研究モデル授業を木島小学校で実施した。市内小学校には高速のネットワークがすでに整備されている。モデル校での実績を踏まえて前向きに取組んでいきたい。



全校児童で大玉転がし競技(東小学校)

請願審査

◇請願第6号
免税軽油制度の継続を求める
請願者
飯山市索道協会
会長 関 均

請願者
飯山市索道協会
会長 関 均

◇請願第7号
集团的自衛権についての憲法
解釈変更をしないよう関係機関
に意見書を提出することに関する
請願
《継続審査》
請願者
飯水岳北9条の会
代表世話人 高橋 彦芳

請願者
飯水岳北9条の会
代表世話人 高橋 彦芳

◇請願第8号
「義務教育費国庫負担制度」の
堅持を求める請願 《採 択》
請願者
飯山市教職員組合
執行委員長 大口 義人

請願者
飯山市教職員組合
執行委員長 大口 義人

◇請願第9号
子ども・障がい者等の医療費
窓口無料化を求める県への意見
書の提出を求める請願
《継続審査》

請願者
ママズハンド
代表 高橋 美緒
おひさまKids
代表 松山 颯子

◇請願第10号
「集团的自衛権の行使は憲法上
許されない」とする政府見解の
堅持を求める請願 《継続審査》
請願者
北信地区憲法をまもる会
会長 涌井 純生

会長 涌井 純生

叙勲伝達

元飯山市議会議員丸山豊雄氏
が、このたび旭日双光章を受章
されました。

丸山氏は、飯山市議会議員に
昭和57年12月から平成10年12月
まで、4期16年の長きにわたり
在職されました。また、平成6
年12月から平成8年12月までの
2年間は副議長としてもご活躍
されました。

5月8日には長野県庁での知
事からの伝達式に、また、5月
15日には皇居での天皇陛下への
拝謁式に出席されました。

管外視察報告

先ごろ行なった各常任委員会の
管外視察について報告します。

総務文教 常任委員会

委員長 西條 豊致
平成26年5月13日～15日

◎防災学習交流センター「そな
える」

千歳市「そなえる」では、
災害に関心を持ち「学ぶ」「体験
する」「備える」をテーマに災害
の疑似体験や防災学習を通じ、
防災に対する意識を高めてもら
うことを目的とした施設になっ
ている。過去に起きたさまざまな
な地震を体験でき、あらためて
災害に備えることが必要と感じ
た。

◎読書のまちづくり まちじゅ
う図書館

恵庭市では、「恵庭市人とまち
を育む読書条例」により、市民・
家庭・地域・学校・市が一体と
なり、読書のまちづくりを推進
するとともに、読書活動を通じ
て人と人のつながりを深め、世
代を超えたコミュニケーションを
目指すことを目的としている。その

ひとつにまちじゅう図書館事業
がある。店舗や喫茶店の経営者
一人ひとりが館長になり、おす
すめの本でオリジナルの本棚を
作り、訪れた人は館長との会話
や交流を楽しむ。「いつでも・ど
こでも・誰でもが本と出合える
町」を目指している。現在33店
舗が加入しており、増え続けて
いる。「読書が好き」と答える児
童生徒が全国と比べ恵庭市は多
い。学校・地域・行政が子ども
たちの成長を願ってお互いので
きることを継続して取り組んで
きた成果だと感じた。



授業として図書館で読書をする小学生

◎札幌市生涯学習センター「ち
えりあ」
札幌市生涯学習センターは幅

広い分野にわたる各種講座の開
講など市民の皆さんのさまざまな
生涯学習活動を支援し、一人
ひとりがいきいきと学び、交流
する場を目指している。事業の
内容も豊富で当市においても、
とても参考になる事例であった。

産業民生 常任委員会

委員長 水野 英夫
平成26年5月14日～16日

◎株式会社四国
「障がい者雇用について」

ダックス四国は、高知県南国市
に設立され、26名の障がい者を含
めた40名の従業員が勤務している。



ダックス四国(株) 仕事風景

事業内容は簡易食品容器成型加工
(透明蓋・容器)であり、工場は半
オートメーション化され、手作業
部分や検品チェックも障がい者が
行っている。また、農業の分野に
も進出し幅広く事業展開をしてい
る。且田社長の「従業員は必要不
可欠な戦力。知的障がい者の方で
約15万円給料をもらい、正社員と
して自立した生活を送っている。彼
らはどんなことでもできるのです。」
との言葉が印象的であった。

◎株いんどう
「野山の枝葉の商品化による地域
おんこく」

上勝町では、季節の葉や花、山
菜などを栽培し、栽培・出荷・販
売する農業ビジネスを「彩(いろ
どり)」と名付け、1987年にス
タート。これらの生産物は軽量で
綺麗であり、女性や高齢者でも取
扱うことができ、販売額は2億数
千万円にものぼる。農協で収集し
た販売単価などのデータを(株いん
どう)で分析し、パソコン等で見れ
る「上勝情報ネットワーク」に掲載。
80歳以上の高齢の農家の方がタブ
レット等を駆使し、その情報を見
て、全国に出荷している。
当市においても、高齢者の雇用
創出、新しい産業の発掘等参考に
なった。

◎NPO法人グリーンバレー
「古民家を活用した若者の移住・
企業の招聘について」

神山町では、平成22年10月から
集落内の古民家を東京のICT企
業に貸し出す「サテライトオフィ
スプロジェクト」を開始。町内全
域に整備された光回線による高速
インターネット環境が利用でき、
地元での雇用も創出した。進出企
業の社員に対する生活支援や、地
域での受入体制の構築に取り組み、
平成25年8月現在、神山町内に企
業など10社が開業。当市において、
ここで用いられている「ワーク・イ
ン・レジデンス」(将来町にとって
必要な働き手や起業家を逆指名)
の導入の必要性を感じた。

◎徳島県阿南市
「野球のまち阿南推進事業につい
て」

阿南市は、平成22年4月には、
全国初となる「野球のまち推進課」
を設置。審判員、アナウンスのほ
か対戦相手も市が用意する野球観
光ツアー(宿泊施設がバスで徳島
空港や球場まで送迎。夜の歓迎会
には阿波踊りのサービス付き)の
実施、合宿誘致等を市民協働で事
業展開している。新幹線駅開業を
間近に控えた当市において、官民
一体となった野球観光ツアー等、非
常に有効だと思われる。

編集後記

今6月議会では26年度補正予
算案、25年度専決処分による減
額補正予算案等、主に予算関連
の議案が審議され、すべて全員一
致で可決または承認されました。
26年度も数カ月が経過しまし
たが、今後も適正な予算執行に
努めていきたいと思います。
また、今まで市報にこの「市
議会だより」が掲載されるのは、
議会が開催された翌々月になっ
ていましたが、これをもっと早く
掲載し、より早く皆さんに情報
をお届けできるよう、検討してき
ました。今回より議会開催の翌
月に発行することになりました。
これも議会改革の一つだと思います。

この他にもまだまだ議会改革
は必要なこともあると思います。
市民の皆さんのご意見をお寄せ
下さい。(望月 弘幸)

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 望月 弘幸 |
| 副委員長 | 高山 恒夫 |
| 委員 | 水野 晴光 |
| | 西條 豊致 |
| | 水野 英夫 |
| | 小林喜美治 |
| | 久保田幸治 |
- 議会だより編集委員会